

東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標

教 員							教育管理職					
成長段階	教諭		主任教諭	指導教諭	主幹教諭		求められる能力や役割	副校長	校長			
	基礎形成期	伸長期	充実期		11 年目～							
	1 ～ 3 年目	4 年目～	9 年目～									
求められる能力や役割	○教員としての基礎的な力を身に付ける。 ○教職への使命感、教育公務員としての自覚を身に付ける。	○知識や経験に基づく実践力を高め、初任者等に助言する。 ○主任教諭を補佐し、分掌組織の一員として貢献する。	○校務分掌などにおける学校運営上の重要な役割を担当する。 ○同僚や若手教員への指導的役割を担う。	○高い専門性と優れた指導力を身に付け、都公立学校教員全体の授業力の向上を図る。	○学校運営組織における中心的な役割を担う。 ○管理職を補佐し、教員を育成する。	教育管理職候補者 ○副校長として必要な学校運営ができる力を身に付ける。 ○自校の課題について、管理職の視点から解決策を立案できる。						
	教員が身に付けるべき力	学習指導力	・学習指導要領の趣旨を踏まえ、ねらいに迫るための指導計画の作成及び学習指導を行うことができる。 ・児童・生徒の興味・関心を引き出し、個に応じた指導ができる。 ・主体的な学習を促すことができる。 ・学習状況を適切に評価し、授業を進めることができる。 ・授業を振り返り、改善できる。	・児童・生徒の主体的な学習を促し、若手教員の模範となる授業ができる。 ・若手教員の指導上の課題を捉え、助言・提案等ができる。 ・授業改善や授業評価について、実態や課題を捉え、解決策を提案できる。	・自らの授業を積極的に公開するとともに、自校又は他校の求めに応じて授業を観察し、指導・助言することができる。 ・教科指導資料等の開発、模範となる教科指導のための教材開発等を行うことができる。			・年間授業計画の実施状況を把握し、学年主任や教科主任に指導・助言できる。 ・学校全体の年間授業計画や授業改善推進プラン、個別指導計画、評価計画等を作成することができる。	学校マネジメント能力	学校経営力	・学校経営方針に基づき、担当した分掌における課題について解決策を提案し、教職員を支援・指導して課題を解決できる。	・学校経営目標達成のため、学校経営上の課題を早期に把握し、課題解決のため、組織的に学校改革を推進することができる。
		生活指導力・進路指導力	・児童・生徒と信頼関係を構築して、授業、学級での規律を確立できる。 ・生活指導上の問題に直面した際、他の教員に相談しながら解決できる。 ・児童・生徒の状況に応じたキャリア教育の計画を立てることができる。	・他学年や他学級の生活指導上の問題について、共に対応したり、効果的な指導方法について助言したりできる。 ・児童・生徒の個性や能力の伸長及び社会性の育成を通して自己実現を図る指導を行うことができる。	・若手教員が抱える課題に気付き、解決に向け指導・助言することができる。 ・児童・生徒に自己有用感をもたせることができる。 ・自校の課題について、解決策を提案することができる。			・児童・生徒の観察や他の教員からの情報収集に基づき、自校の生活指導・進路指導の課題を捉え、管理職と連携して、改善策を提案し、実行することができる。 ・指導方針や指導方法の徹底に向け主任教諭等への指示や連絡・調整を行うことができる。 ・児童・生徒の個性や能力を把握し、自己実現に向けた生活指導・進路指導の計画・実施を行うことができる。		外部折衝力	・学校に対する保護者等からの要望や苦情に副校長と共に対応し、解決することができる。	・保護者や地域、関係機関等の信頼関係を築き、適切に外部人材を活用した学校経営ができる。
		外部との連携・折衝力	・課題に応じて保護者や地域、関係機関と連携を図り、学年主任の助言に基づいて、解決に向けて取り組むことができる。 ・保護者会等の進め方を理解し、保護者に伝える内容を整理するとともに、信頼関係を構築することができる。	・保護者・地域・関係機関と協働し、課題を解決することができる。 ・学校からの情報発信や広報、外部からの情報収集を適切に行うことができる。	・関係機関等に対し学校の考えを明確に示すとともに、情報収集を適切に行うなどして、円滑な関係を築くことができる。 ・保護者・地域・関係機関と協働し、教育活動をより高いものにできる。			・保護者・地域・関係機関からの苦情や要請に対して、円滑かつ迅速な対応を図ることができる。 ・模範授業及び公開授業を実施し、教科等の指導技術を普及することができる。 ・外部への情報発信や広報について、管理職と連携して、ねらいに基づいた計画を立て、実施することができる。		人材育成力	・学校の課題解決に向けて、研修等について管理職に提案し、教職員を指導・育成することができる。	・人事考課制度を有効に活用し、教員的能力開発を行うとともに、副校長や管理職候補者等の人材発掘と人材育成ができる。
学校運営力・組織貢献力		・組織の一員として校務に積極的に参画できる。 ・上司や先輩へ適切に報告・連絡・相談するなど、円滑なコミュニケーションを図り校務を遂行できる。	・担当する校務分掌についての企画・立案や改善策を提案できる。 ・上司や同僚とコミュニケーションを図りながら、円滑に校務を遂行できる。	・主幹教諭を補佐し、職務を遂行するとともに、担当する校務分掌の職務について、教諭等に指導・助言ができる。 ・学校の課題を捉え、校長・副校長や主幹教諭に対応策等について提案できる。	・各会議や校務を遂行する場において、校長の経営方針を周知徹底し、学校運営を行うことができる。 ・教科指導力向上に必要な研修や校内研究等の企画を提案し、実施できる。 ・校務分掌全体の進行管理や分掌間の調整をするとともに、管理職と十分協議して学校運営をすることができる。	教育者としての高い見識		・東京都教育委員会及び所属する区市町村教育委員会の教育目標や教育施策について学び、日頃の教育実践に生かしている。		・教育に対する地域、保護者等都民の期待や保護者のニーズを把握し、高い見識や教育理念に基づいた学校経営を行い、期待に応えることができる。		
教育課題に関する対応力	・教育課題に関わる法的な位置付けや学習指導要領の記述を確認するなどして課題に対する知見をもち、主体的に対応することができる。	・教育課題についての理解を深め、主任教諭を補佐し、分掌組織の一員として、課題解決のために貢献できる。	・教育課題に関する校務分掌での重要な役割を担い、主幹教諭を補佐するとともに、同僚や若手教員に対して適切な助言ができる。	・教育課題について高い専門性と優れた指導力を身に付け、学校組織における中心的な役割を担うとともに、管理職を補佐し、教員の対応力向上に関して適切に指導・助言できる。	教育課題に関する対応力	・教育課題についての正しい認識に基づき、自校の問題点に気付き、管理職に解決策を提案し、課題解決に向けた進行管理を行うことができる。		・教育課題についての高い見識をもち、自校の教育目標の実現に向けて適切に対応することができる。解決に向けた目標設定を行い、的確に役割指示と組織編制を行い、見通しをもって進行管理及び評価・改善することができる。				

東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標（養護教諭）

養護教諭						教育管理職						
成長段階	養護教諭		主任養護教諭	主幹教諭（養護）			求められる能力や役割	副校長	校長			
	基礎形成期	伸長期	充実期	11年目～				○学校経営の視点で、組織目標の達成や人的管理ができる力を身に付けるとともに、所属職員の人材育成について責任をもつ。	○教育者として高い見識をもち、広い視野で学校経営ができる力を身に付けるとともに、副校長等の人材育成について責任をもつ。			
	1～3年目	4年目～	9年目～									
求められる能力や役割	○養護教諭としての基礎的な力を身に付ける。 ○教職への使命感、教育公務員としての自覚を身に付ける。	○知識や経験に基づく実践力を高め、初任者等に助言する。 ○主任教諭等を補佐し、分掌組織の一員として貢献する。	○校務分掌などにおける学校運営上の重要な役割を担当する。 ○同僚や若手教員への指導的役割を担う。	○学校運営組織における中心的役割を担う。 ○管理職を補佐し、教員を育成する。	教育管理職候補者 ○副校長として必要な学校運営ができる力を身に付ける。 ○自校の課題について、管理職の視点から解決策を立案できる。 学校経営力 学校に対する経営方針に基づき、担当した分掌における課題について解決策を提案し、教職員を支援・指導して課題を解決できる。 外部折衝力 学校に対する保護者等からの要望や苦情に副校長と共に対応し、解決することができる。 人材育成力 学校の課題解決に向けて、研修等について管理職に提案し、教職員を指導・育成することができる。 教育者としての高い見識 東京都教育委員会及び所属する区市町村教育委員会の教育目標や教育施策について学び、日頃の教育実践に生かしている。 教育課題に関する対応力 教育課題についての正しい認識に基づき、自校の問題点に気づき、管理職に解決策を提案し、課題解決に向けた進行管理を行うことができる。							
教員が身に付けるべき力	学習指導力、保健管理に関する力	・学習指導要領の趣旨を踏まえ、児童・生徒理解に基づき、学級担任等と連携し、養護教諭の専門性を生かした保健教育ができる。 ・児童・生徒の健康状況を把握し、救急処置、健康診断、疾病予防などの保健管理を適切に行うことができる。	・教諭等の指導上の課題を捉え、助言・提案等ができる。 ・児童・生徒の健康状況を把握し、保健管理を適切に行い、実態や課題を捉えて解決策を提案することができる。	・年間授業計画の実施状況を把握し、学年主任や教科主任に指導・助言できる。 ・学校全体の年間授業計画や授業改善推進プラン、個別指導計画、評価計画等を作成することができる。								
	生活指導力・進路指導力	・健康相談や心身の健康観察、情報収集を教職員と連携して行いながら、児童・生徒理解を深めることができる。 ・児童・生徒と信頼関係を構築し、生活指導上の問題に直面した際、他の教員に相談しながら解決できる。	・校内支援体制の充実及び関係機関との連携を図りながら、個別の保健指導や健康相談を行うことができる。 ・学年や学級の生活指導上の問題について、共に対応したり、効果的な指導方法について助言したりできる。	・若手教員が抱える課題に気づき、解決に向け指導・助言することができる。 ・児童・生徒に自己有用感をもたせることができる。 ・自校の課題について、解決策を提案することができる。					・児童・生徒の観察や他の教員からの情報収集に基づき、自校の生活指導・進路指導の課題を捉え、管理職と連携して、改善策を提案し、実行することができる。 ・指導方針や指導方法の徹底に向け主任教諭等への指示や連絡・調整を行うことができる。 ・児童・生徒の個性や能力を把握し、自己実現に向けた生活指導・進路指導の計画・実施を行うことができる。			
	外部との連携・折衝力	・課題に応じて保護者や地域、関係機関と連携を図り、上司や先輩の助言に基づいて、解決に向けて取り組むことができる。 ・健康課題の解決及び健康の保持増進について、学級担任、保護者、関係機関等と取り組むことができる。	・課題に応じて保護者や地域、関係機関と協働し、他の教員と連携しながら、課題解決することができる。 ・健康課題の解決及び健康の保持増進について、学級担任、保護者、関係機関等と連携して取り組むことができる。	・関係機関等に対し学校の考えを明確に示すとともに、情報収集を適切に行うなどして、円滑な関係を築くことができる。 ・保護者・地域・関係機関と協働し、教育活動をより高いものにできる。					・保護者・地域・関係機関からの苦情や要請に対して、円滑かつ迅速な対応を図ることができる。 ・外部への情報発信や広報について、管理職と連携して、ねらいに基づいた計画を立て、実施することができる。			
	学校運営力・組織貢献力	・保健室経営案の作成及び適切な保健室経営、保健組織活動を行うことができる。 ・学校保健計画の策定など、組織の一員として校務に積極的に参画できる。 ・上司や先輩へ適切に報告・連絡・相談するなど、円滑なコミュニケーションを図り校務を遂行できる。	・学校の健康課題を踏まえて、保健室経営案の作成及び適切な保健室経営、保健組織活動を行うことができる。 ・学校保健計画の策定など、担当する校務分掌についての企画・立案や改善策を提案できる。 ・上司や同僚とコミュニケーションを図りながら、円滑に校務を遂行できる。	・学校の健康課題を解決するために、保健室経営案を作成し、適切な保健室経営、保健組織活動を行うことができる。 ・主幹教諭を補佐し、職務を遂行するとともに、学校保健計画の策定など担当する校務分掌の職務について、教諭等に指導・助言ができる。 ・学校の課題を捉え、校長・副校長や主幹教諭に対応策等について提案できる。					・各会議や校務を遂行する場において、校長の経営方針を周知徹底し、学校運営を行うことができる。 ・校務分掌全体の進行管理や分掌間の調整をするとともに、管理職と十分協議して学校運営をすることができる。			
教育課題に関する対応力	・教育課題に関わる法的な位置付けや学習指導要領の記述を確認するなどして課題に対する知見をもち、主体的に対応することができる。	・教育課題についての理解を深め、主任教諭等を補佐し、分掌組織の一員として、課題解決のために貢献できる。	・教育課題に関する校務分掌での重要な役割を担い、主幹教諭を補佐するとともに、同僚や若手教員に対して適切な助言ができる。	・教育課題について高い専門性と優れた指導力を身に付け、学校組織における中心的な役割を担うとともに、管理職を補佐し、教員の対応力向上に関して適切に指導・助言できる。					・教育課題についての高い見識をもち、自校の教育目標の実現に向けて適切に対応することができる。解決に向けた目標設定を行い、的確に役割指示と組織編制を行い、見通しをもって進行管理及び評価・改善することができる。			

東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標（栄養教諭）

栄養教諭					教育管理職		
成長段階	栄養教諭		主任栄養教諭	主幹教諭（栄養）			
	基礎形成期・伸長期		充実期				
	1 年目～		3 年目～	5 年目～			
求められる能力や役割	○教職への使命感、教育公務員としての自覚を身に付ける。 ○同僚や若手教員、地区内の食育リーダー等への指導的役割を担う。 ○学校栄養職員としての知識や経験に基づく実践力を高めつつ、主任教諭等を補佐し、分掌組織の一員として貢献する。		○校務分掌などにおける学校運営上の重要な役割を担当する。 ○同僚や若手教員、地区内の栄養教諭及び食育リーダー等への指導的役割を担い、課題に対する解決策等を提案することができる。	○学校運営組織における中心的な役割を担う。 ○管理職を補佐し、教員を育成する。	教育管理職候補者 ○副校長として必要な学校運営ができる力を身に付ける。 ○自校の課題について、管理職の視点から解決策を立案できる。		
教員が身に付けるべき力	学習指導力・学校給食の管理に関する力	・地区における食育推進に取り組み、同僚、食育リーダー、関係機関等と円滑な連携を図ることができる。 ・学習指導要領の趣旨を踏まえ、児童・生徒理解に基づき、学級担任等と連携を図りながら、食に関する指導を進めるとともに、地区内の食育リーダー等からの相談に的確に応じることができる。 ・学校給食の意義及び背景を理解し、専門的な知識・技能を活用しながら、学校給食の管理を行うことができる。		・専門的な知識・技能を活用し、地区における食育推進の意義及び背景を理解した上で、地区内の状況を把握及び管理することができる。 ・地区内の栄養教諭への助言や支援及び食育リーダー等への支援を行うとともに、課題に対する解決策を提案することができる。 ・若手教員の指導上の課題を捉え、助言・提案等を行うことができる。		・年間授業計画の実施状況を把握し、学年主任や教科主任に指導・助言できる。 ・学校全体の年間授業計画や授業改善推進プラン、個別指導計画、評価計画等を作成することができる。	
	生活指導力・進路指導力	・食に関する健康課題について専門知識を有し、個々の状況に応じて、教職員へ周知を図るとともに、的確な対応ができる。 ・食に関して特別の配慮を必要とする児童・生徒に対し、校内支援体制の充実及び関係機関との連携を図りながら、個別的な指導を行うことができる。 ・生活指導上の問題について、学級担任や養護教諭等と連携して対応できる。		・若手教員が抱える課題に気づき、解決に向け指導・助言することができる。 ・児童・生徒に自己有用感をもたせることができる。 ・自校の課題について、解決策を提案することができる。		・児童・生徒の観察や他の教員からの情報収集に基づき、自校の生活指導・進路指導の課題を捉え、管理職と連携して、改善策を提案し、実行することができる。 ・指導方針や指導方法の徹底に向け主任教諭等への指示や連絡・調整を行うことができる。 ・児童・生徒の個性や能力を把握し、自己実現に向けた生活指導・進路指導の計画・実施を行うことができる。	
	外部との連携・折衝力	・課題に応じて保護者や地域、関係機関と協働し、他の教員と連携しながら、課題を解決することができる。 ・学校からの情報発信や広報、外部からの情報収集を適切に行うことができる。		・関係機関等に対し学校の考えを明確に示すとともに、情報収集を適切に行うなどして、円滑な関係を築くことができる。 ・保護者・地域・関係機関と協働し、教育活動をより高いものにできる。		・保護者・地域・関係機関からの苦情や要請に対して、円滑かつ迅速な対応を図ることができる。 ・外部への情報発信や広報について、管理職と連携して、ねらいに基づいた計画を立て、実施することができる。	
	学校運営力・組織貢献力	・食に関する指導の全体計画の策定など、担当する校務分掌についての企画・立案や改善策を提案できる。 ・上司や同僚とコミュニケーションを図りながら、円滑に校務を遂行できる。		・主幹教諭を補佐し、職務を遂行するとともに、担当する校務分掌の職務について、教諭等に指導・助言ができる。 ・学校の課題を捉え、校長・副校長や主幹教諭に対応策等について提案できる。		・各会議や校務を遂行する場において、校長の経営方針を周知徹底し、学校運営を行うことができる。 ・校務分掌全体の進行管理や分掌間の調整をするとともに、管理職と十分協議して学校運営をすることができる。	
	教育課題に関する対応力	・教育課題についての理解を深め、主任教諭等を補佐し、分掌組織の一員として、課題解決のために貢献できる。		・教育課題に関する校務分掌での重要な役割を担い、主幹教諭を補佐するとともに、同僚や若手教員に対して適切な助言ができる。		・教育課題について高い専門性と優れた指導力を身に付け、学校組織における中心的な役割を担うとともに、管理職を補佐し、教員の対応力向上に関して適切に指導・助言できる。	

求められる能力や役割	学校マネジメント能力	学校経営力	・学校経営方針に基づき、担当した分掌における課題について解決策を提案し、教職員を支援・指導して課題を解決できる。
		外部折衝力	・学校に対する保護者等からの要望や苦情に副校長と共に対応し、解決することができる。
		人材育成力	・学校の課題解決に向けて、研修等について管理職に提案し、教職員を指導・育成することができる。
		教育者としての高い見識	・東京都教育委員会及び所属する区市町村教育委員会の教育目標や教育施策について学び、日頃の教育実践に生かしている。
		教育課題に関する対応力	・教育課題についての正しい認識に基づき、自校の問題点に気づき、管理職に解決策を提案し、課題解決に向けた進行管理を行うことができる。

求められる能力や役割	副校長	校長	求められる能力や役割	学校経営力	・校長の経営方針を踏まえ、学校が組織として機能するよう、全教職員を適材適所に配置して、課題を解決できる。	・学校経営目標達成のため、学校経営上の課題を早期に把握し、課題解決のため、組織的に学校改革を推進することができる。
				外部折衝力	・保護者や地域、関係機関の意見や要望を的確に把握し、外部人材活用や関係諸機関との連携を積極的に進めて、校長の助言を受け、適切に対応できる。	・保護者や地域、関係機関等との信頼関係を築き、適切に外部人材を活用した学校経営ができる。
				人材育成力	・校長と共に授業観察等を積極的に行い、全教職員の適性や能力を把握し、個々の職員に合った人材発掘と人材育成ができる。	・人事考課制度を有効に活用し、教員の能力開発を行うとともに、副校長や管理職候補者等の人材発掘と人材育成ができる。
				教育者としての高い見識	・研修や自己啓発を通して、学校の危機管理、学校マネジメントや経営哲学等を学び、実践することができる。	・教育に対する地域、保護者等都民の期待や保護者のニーズを把握し、高い見識や教育理念に基づいた学校経営を行い、期待に応えることができる。
				教育課題に関する対応力	・教育課題についての高い見識をもち、自校の教育目標の実現に向けて適切に対応することができる。解決に向けた目標設定を行い、的確に役割指示と組織編制を行い、見通しをもって進行管理及び評価・改善することができる。	

※東京都においては、学校栄養職員として所定の期間を経たものが、栄養教諭の切替選考を受験できる。

「東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標」に応じた東京都教職員研修センターの令和４年度研修一覧

教諭							教育管理職				
成長段階	教諭・養護教諭		主任教諭・主任養護教諭	指導教諭	主幹教諭 主幹教諭(養護) *主幹教諭(栄養)	教育管理職候補者	求められる能力や役割	副校長 (統括指導主事等を含む)	校長		
	基礎形成期	伸長期	充実期								
	1～3年目	4年目～	9年目～								
求められる能力や役割	○教員（養護教諭）としての基礎的な力を身に付ける。 ○教職への使命感、教育公務員としての自覚を身に付ける。	○知識や経験に基づく実践力を高め、初任者等に助言する。 ○主任教諭を補佐し、分掌組織の一員として貢献する。	○校務分掌などにおける学校運営上の重要な役割を担当する。 ○同僚や若手教員への指導的役割を担う。	○高い専門性と優れた指導力を身に付け、都公立学校教員全体の授業力の向上を図る。	○学校運営組織における中心的な役割を担う。 ○管理職を補佐し、教員を育成する。	○副校長として必要な学校運営ができる力を身に付ける。 ○自校の課題について、管理職の視点から解決策を立案できる。		○学校経営の視点で、組織目標の達成や人的管理ができる力を身に付けるとともに、所属職員の人材育成について責任をもつ。	○教育者として高い見識をもち、広い視野で学校経営ができる力を身に付けるとともに、副校長等の人材育成について責任をもつ。		
	栄養教諭（1年目～） ○教職への使命感、教育公務員としての自覚を身に付ける。 ○同僚や若手教員、地区内の食育リーダー等への指導的役割を担う。 ○学校栄養職員としての知識や経験に基づく実践力を高めつつ、主任教諭等を補佐し、分掌組織の一員として貢献する。		主任栄養教諭（3年目～） ○校務分掌などにおける学校運営上の重要な役割を担当する。 ○同僚や若手教員、地区内の栄養教諭及び食育リーダー等への指導的役割を担い、課題に対する解決策等を提案することができる。								
東京都教職員研修センターにおける研修	教員が身に付けるべき力	学習指導力・ (養護教諭：保健管理に関する力)、(栄養教諭：学校給食の管理に関する力)	・都立学校若手教員育成研修 ・新規採用者(養護教諭・栄養教諭・幼稚園教諭)研修 ・新規採用者(実習助手・寄宿舎指導員)研修 ・専門性向上研修Ⅰ(教科等)※ ・専門性向上研修(学級経営(学習指導)) ・英語力向上研修(ONEDAY・基礎) ・英語力 UP 研修	・専門性向上研修Ⅰ(教科等)※ ・専門性向上研修(学級経営(学習指導)) ・英語力向上研修(ONEDAY・基礎) ・英語力 UP 研修 ・東京教師道場（部員）	・公立学校主任教諭任用前研修 ・公立学校主任教諭任用時研修 ・専門性向上研修Ⅱ(教科等)※ ・英語力向上研修(ONEDAY・応用) ・英語力 UP 研修 ・東京教師道場（部員・リーダー） ・都立学校中堅教諭等資質向上研修Ⅰ ・大学院派遣研修、教職大学院派遣研修 ・東京都教員研究生	・専門性向上研修Ⅲ(教科等)※ ・公立学校主幹教諭任用時研修 ・公立学校主幹教諭スキルアップ研修 ・公立学校指導教諭任用時研修 ・公立学校指導教諭任用時研修 ・東京教師道場（リーダー） ・公立学校教務主任研修(教務) ・教育行政研修 ・教育管理職候補者 B 養成講座 ・大学院派遣研修、教職大学院派遣研修 ・東京都教員研究生	学校経営力	・指導主事任用時研修 ・教育管理職候補者研修(A1 年次～4 年次、B 研修Ⅰ・Ⅱ、C 研修) ・教職大学院派遣研修	学校マネジメント能力	・都立学校副校長研修 ・人事考課評価者訓練 ・統括指導主事研修	・都立学校長研修 ・人事考課評価者訓練 ・人事考課評価者訓練講師養成研修 ・公立学校校長職候補者研修
		生活指導力・ 進路指導力	・都立学校若手教員育成研修 ・新規採用者(養護教諭・栄養教諭・幼稚園教諭)研修 ・新規採用者(実習助手・寄宿舎指導員)研修 ・専門性向上研修(学級経営(生活指導・進路指導))	・専門性向上研修(学級経営(生活指導・進路指導))	・公立学校主任教諭任用前研修 ・公立学校主任教諭任用時研修 ・都立学校中堅教諭等資質向上研修Ⅰ ・大学院派遣研修、教職大学院派遣研修 ・東京都教員研究生	・公立学校主幹教諭任用時研修 ・公立学校主幹教諭スキルアップ研修 ・公立学校指導教諭任用時研修 ・公立学校(生活指導・進路指導)主任研修 ・教育行政研修 ・教育管理職候補者 B 養成講座 ・大学院派遣研修、教職大学院派遣研修 ・東京都教員研究生		・指導主事任用時研修 ・教育管理職候補者研修(A1 年次～4 年次、B 研修Ⅰ・Ⅱ、C 研修) ・教職大学院派遣研修		・都立学校副校長研修 ・人事考課評価者訓練 ・統括指導主事研修	・都立学校長研修 ・人事考課評価者訓練 ・人事考課評価者訓練講師養成研修 ・公立学校校長職候補者研修
		外部との連携・折衝力	・都立学校若手教員育成研修 ・新規採用者(養護教諭・栄養教諭・幼稚園教諭)研修 ・新規採用者(実習助手・寄宿舎指導員)研修 ・専門性向上研修(学校教育相談)、(学級経営(保護者対応))	・専門性向上研修(学校教育相談)、(学級経営(保護者対応))	・公立学校主任教諭任用前研修 ・公立学校主任教諭任用時研修 ・都立学校中堅教諭等資質向上研修Ⅰ ・大学院派遣研修、教職大学院派遣研修 ・東京都教員研究生	・公立学校主幹教諭任用時研修 ・公立学校主幹教諭スキルアップ研修 ・公立学校指導教諭任用時研修 ・公立学校(教務・生活指導、進路指導)主任研修 ・教育行政研修 ・教育管理職候補者 B 養成講座 ・大学院派遣研修、教職大学院派遣研修 ・東京都教員研究生		・指導主事任用時研修 ・教育管理職候補者研修(A1 年次～4 年次、B 研修Ⅰ・Ⅱ、C 研修) ・教職大学院派遣研修		・都立学校副校長研修 ・人事考課評価者訓練 ・統括指導主事研修	・都立学校長研修 ・人事考課評価者訓練 ・人事考課評価者訓練講師養成研修 ・公立学校校長職候補者研修
		学校運営力・ 組織貢献力	・都立学校若手教員育成研修 ・新規採用者(養護教諭・栄養教諭・幼稚園教諭)研修 ・新規採用者(実習助手・寄宿舎指導員)研修 ・専門性向上研修(学級経営(チーム学校))	・専門性向上研修(学級経営(チーム学校))	・公立学校主任教諭任用前研修 ・公立学校主任教諭任用時研修 ・都立学校中堅教諭等資質向上研修Ⅰ ・大学院派遣研修、教職大学院派遣研修 ・東京都教員研究生	・公立学校主幹教諭任用時研修 ・公立学校主幹教諭スキルアップ研修 ・公立学校指導教諭任用時研修 ・公立学校(教務・生活指導、進路指導)主任研修 ・教育行政研修 ・教育管理職候補者 B 養成講座 ・大学院派遣研修、教職大学院派遣研修 ・東京都教員研究生		・指導主事任用時研修 ・教育管理職候補者研修(A1 年次～4 年次、B 研修Ⅰ・Ⅱ、C 研修) ・教職大学院派遣研修		・都立学校副校長研修 ・人事考課評価者訓練 ・統括指導主事研修	・都立学校長研修 ・人事考課評価者訓練 ・人事考課評価者訓練講師養成研修 ・公立学校校長職候補者研修
	教育課題に関する対応力	・若手教員育成研修 ・新規採用者(養護教諭・栄養教諭・幼稚園教諭)研修 ・新規採用者(実習助手・寄宿舎指導員)研修 ・専門性向上研(教育課題) ※	・専門性向上研(教育課題) ※	・専門性向上研(教育課題) ※ ・公立学校主任教諭任用前研修 ・公立学校主任教諭任用前研修 ・都立学校主任教諭任用時研修 ・都立学校中堅教諭等資質向上研修Ⅰ・Ⅱ ・大学院派遣研修、教職大学院派遣研修 ・東京都教員研究生	・専門性向上研(教育課題) ※ ・公立学校主幹教諭任用時研修 ・公立学校主幹教諭スキルアップ研修 ・公立学校指導教諭任用時研修 ・公立学校主任研修(教務・生活指導、進路指導) ・教育行政研修 ・教育管理職候補者 B 養成講座 ・大学院派遣研修、教職大学院派遣研修 ・東京都教員研究生	教育課題に関する対応力	・指導主事任用時研修 ・教育管理職候補者研修(A1 年次～4 年次、B 研修Ⅰ・Ⅱ、C 研修) ・教職大学院派遣研修	教育課題に関する対応力	・都立学校副校長研修 ・人事考課評価者訓練 ・統括指導主事研修	・都立学校長研修 ・人事考課評価者訓練 ・人事考課評価者訓練講師養成研修 ・公立学校校長職候補者研修	

※ 別紙「東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標」に応じた東京都教職員研修センターの令和４年度専門性向上研修一覧
★この一覧に掲載されている研修を受講し、修了した場合、研修履歴に登載をします。（一部を除く。）

「東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標」に応じた東京都教職員研修センターの令和４年度専門性向上研修一覧

教諭					
成長段階	教諭・養護教諭・栄養教諭		主任教諭・主任養護教諭・主任栄養教諭	指導教諭	主幹教諭 主幹教諭(養護) *主幹教諭(栄養)
	基礎形成期	伸長期	充実期		
	１～３年目	４年目～	９年目～	１１年目～(*５年目～)	
求められる能力や役割	○教員としての基礎的な力を身に付ける。 ○教職への使命感、教育公務員としての自覚を身に付ける。	○知識や経験に基づく実践力を高め、初任者等に助言する。 ○主任教諭を補佐し、分掌組織の一員として貢献する。	○校務分掌などにおける学校運営上の重要な役割を担当する。 ○同僚や若手教員への指導的役割を担う。	○高い専門性と優れた指導力を身に付け、都公立学校教員全体の授業力の向上を図る。	○学校運営組織における中心的な役割を担う。 ○管理職を補佐し、教員を育成する。
	*栄養教諭（１年目～） ○教職への使命感、教育公務員としての自覚を身に付ける。 ○同僚や若手教員、地区内の食育リーダー等への指導的役割を担う。 ○学校栄養職員としての知識や経験に基づく実践力を高めつつ、主任教諭等を補佐し、分掌組織の一員として貢献する。		*主任栄養教諭（３年目～） ○校務分掌などにおける学校運営上の重要な役割を担当する。 ○同僚や若手教員、地区内の栄養教諭及び食育リーダー等への指導的役割を担い、課題に対する解決策等を提案することができる。		
東京都教職員研修センターにおける研修	教員が身に付けるべき力	学習指導力	国語Ⅰ 社会Ⅰ 地理歴史Ⅰ 公民Ⅰ 算数Ⅰ 数学Ⅰ 理科Ⅰ 生活・総合的な学習の時間Ⅰ 総合的な学習の時間Ⅰ・総合的な探究の時間Ⅰ 音楽Ⅰ 図画工作Ⅰ 美術Ⅰ 図画工作・美術Ⅰ 体育Ⅰ 保健体育Ⅰ 家庭Ⅰ 技術Ⅰ 小学校英語入門 英語Ⅰ 道徳Ⅰ 特別活動Ⅰ 農業Ⅰ 工業Ⅰ ビジネス・商業Ⅰ 情報Ⅰ 学級経営（学習指導）	国語Ⅱ 社会Ⅱ 公民Ⅱ 算数Ⅱ 数学Ⅱ 理科Ⅱ 音楽Ⅱ 体育・保健体育Ⅱ 家庭Ⅱ 英語Ⅱ 工業Ⅱ 情報Ⅱ	国語Ⅲ 社会・地理歴史・公民Ⅲ 数学Ⅲ 理科Ⅲ 音楽Ⅲ 図画工作・美術Ⅲ 英語還元 英語 ONE DAY 英語コミュニケーション 英語力 UP 講座
		生活指導力・進路指導力	生活指導 学級経営（生活指導・進路指導）		
		外部との連携・折衝力	学校教育相談 学級経営（保護者対応）	学校教育相談	
		学校運営力・組織貢献力	学級経営（チーム学校）		
	教育課題に関する対応力	専門教科における「情報Ⅰ」代替科目担当者向け情報教育 国際理解教育 日本の伝統・文化教育 プログラミング教育 デジタル機器活用 情報モラル教育 キャリア教育 人権教育 防災教育 生き物飼育 健康教育・保健室経営 健康教育 国際バカロレア 読書活動 島しょ・へき地等教育 日本語指導 特別支援教育 現代教育課題 一人１台端末を効果的に活用するための指導法 学力調査の結果を活用した組織的な授業改善の推進 小中高一貫教育理解推進 新聞を活用した活動 オリンピック・パラリンピック教育 スタートカリキュラム 幼稚園教育理解推進事業			

★この一覧に掲載されている研修を受講し、修了した場合、研修履歴に登載をします。